

# 救急相談センター広島広域都市圏

---

広島市健康福祉局医療政策課  
令和6年3月19日

# 救急相談センター広島広域都市圏

## ◎事業概要

急な病気やけがをして、救急車を呼ぶべきか、すぐに医療機関を受診すべきか、様子を見てもよいかなど判断に迷った時に、ダイヤル「#7119」に電話をすれば、看護師等が症状を聞き取るなどして緊急性を判断し、119番転送などによる救急車の要請や、医療機関受診への誘導、応急手当や経過観察などについてアドバイスを行う。

## ◎事業参加市町（10市7町）

### 【広島県】

広島市（連携中枢都市）、呉市、竹原市、三次市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町

### 【山口県】

岩国市、和木町



## ◎ 運営体制等

### <開設日>

平成31年1月28日

### <エリア内人口>

約212万人

### <運営形態>

現地設置型民間委託（広島市医療政策課において、プロポーザル方式で事業者を決定。令和4年度～令和6年度の受託事業者は(株)イノミライズ。）

### <体制>

- ・ 平日日中：受付員1名、相談員（看護師）2名
- ・ 平日夜間、土日祝日：受付員2名、相談員（看護師）2名
- ・ 大型連休、盆、年末年始：受付員2名、相談員（看護師）4名
- ・ 相談員が判断に迷った際に、相談員が医師に電話で助言を求めるオンコール体制（令和3年度以降、広島大学病院の先生方に24時間365日体制で対応をお願いしている。）

### <119番通報形態>

エリア内の消防機関（11機関）に転送

### <使用プロトコル>

消防庁プロトコルVer3

（H31.1～R4.3：Ver2、R4.4～：Ver3）

# 救急相談センター-広島広域都市圏

救急相談センター-広島広域都市圏  
#7119 24時間365日対応

救急車を呼んだ方がいいのか？

119番の前に…  
医療機関受診の前に…  
#7119へ

専門的な  
助言

医師  
(オンコール)



受付員



看護職員

今すぐに受診してください。  
(1~2時間を目安)

これから受診してください。  
(6時間以内を目安)

当日又は明日に受診してください。  
(通常の診療時間)

すぐに救急  
搬送が必要  
です。

今受診できる医療機関や翌日開く医療機関をご案内します。

安静にして、様子を見て  
ください。



適時受診の勧奨と医療機関案内



119番へ転送等



医療機関案内



症状に応じた案内

市民

今から受診できる病院は？

すぐ受診した方がいいのか？

適切な助言による安心・安全の提供 と 救急車や医療機関の適正利用

# 備後圏域8市町の参加（令和6年4月1日～）

## ◎参加経緯等

令和5年8月に、備後圏域連携中枢都市圏の連携中枢都市である福山市から、備後圏域8市町（広島県三原市、尾道市、福山市、府中市、世羅町、神石高原町、岡山県笠岡市、井原市）の#7119への参加の申入れがあった。このため、次の理由により、令和6年4月1日から、備後圏域8市町の参加を受け入れ、備後圏域と連携して運営する。

- ・ 広島広域都市圏と備後圏域が一体として運営すれば、広島県内のほぼ全域をカバーすることができ、国が推奨する都道府県単位での運営体制を構築することができる。
- ・ 対象エリアが拡大することにより、#7119の認知度や利用率の向上、効果的な事業展開につなげることができる。

## ◎救急相談センターの正式名称変更

備後圏域を対象エリアに含む名称とするため、「救急相談センター広島広域都市圏」から「救急相談センター広島広域都市圏・備後圏域」へと変更する。

## ◎参加市町（6市2町）

【広島県】

三原市、尾道市、福山市、府中市、世羅町、神石高原町

【岡山県】

笠岡市、井原市



